

(様式1)  
報道資料提供

提供日	令和 4 年 10 月 21 日 ( 金 )
発表事項 (タイトル)	100歳になって、「まなぶということ」へのメッセージ
要旨・経緯	<p>阪南市は「誰もひとりぼっちにしない、誰も排除しないまち」を掲げ、子どもから高齢者までみんながまちの担い手として活躍できるよう、社会教育の充実に取り組んでいます。</p> <p>本市在住の荒木タミ子様は、長年「童話の会」などの公民館活動に加え、過去には大阪府立勤労婦人ホーム館長を務められるなどの社会教育に関わってこられました。</p> <p>抱き続ける住民主体のまちづくりへの想いや、言霊をぜひ多くの子どもたちや青年たちに伝えてほしいと考え、今年7月に100歳を迎えた今も、現役で阪南市立中央公民館アドバイザーとしてご活躍されています。</p> <p>100歳のお祝いを機に、改めて、「学ぶこと」、「みんな一緒に考えること」の大切さを伝えていただきます。</p> <p>下記日時に、市長・教育長が荒木様を訪問し、記念品を贈呈します。ぜひ取材にお越しくください。</p> <p>日時：10月26日（水）10時～ ※当日取材を希望される場合は、ご一報ください。</p> <p>なお、当日の様子は、11月15日（火）12時から放送の阪南TVで放映されます。</p>
広報ポイント	100歳になった今も意欲的に学び続けている方から、未来につながる貴重なメッセージをいただきます。
添付資料	
担当課	阪南市役所 生涯学習部 中央公民館 工藤 眞樹 TEL 072-471-5678 (内線3410・3413) FAX 072-471-0530